

## 【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2026年6月3日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	文学研究科英文学専攻
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2026年5月18日
明治大学卒業予定年月	2028年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	テンプル大学(日本語名) Temple University(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2025年8月～2026年5月
留学先大学で在籍した学年	1年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称:  <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 8月下旬～12月下旬 2 学期: 1月上旬～5月上旬 3 学期: 4 学期:
学生数	30005人
創立年	1884年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (USドル) (1 現地通貨 = 160 円)	B 日本円	備考
授業料	75\$	12000 円	
宿舍費	8814\$	1410240 円	大学寮
食費	1600\$	256000 円	
図書費	100\$	16000 円	
学用品費	50\$	8000 円	
携帯・インターネット費	120\$	19200 円	
現地交通費	760\$	121600 円	SEPTA Semester Pass( <input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	240\$	38400 円	
旅費(留学中)	2000\$	320000 円	
被服費	200\$	32000 円	
医療費	50\$	8000 円	
保険費	3952\$	632320 円	形態: テンプル大学指定保険
渡航旅費	700\$	112000 円	
ビザ申請費	535\$	85600 円	
雑費	500\$	80000 円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	19696\$ (=3151360 円)	3151360 円	
総計(A+B) ※円		3151360 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

※ 数字は半角で入力してください。例)520,000

## 渡航関連

### 渡航経路

往路 出発地：成田 目的地：フィラデルフィア 経由地：ヒューストン

復路 出発地：フィラデルフィア 目的地：成田 経由地：ロサンゼルス

### 渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社：Zip Air, American Airlines 料金：78674 円

復路 航空会社：Southwest Airlines, Zip Air 料金：88000 円 ∴合計：166644 円

### 航空券購入方法

旅行代理店(店名： )

インターネット(サイト名： )

その他(航空会社の公式サイト)

## 滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

学生寮(寮の名前： Temple Podiatric Student Residence Hall)  アパート  ホームステイ

2) 部屋の形態

個室  相部屋(同居人数 2)

3) 共有部分

バス  トイレ  キッチン( 自炊可  自炊不可)

4) 住居を探した方法：

テンプル大学のウェブサイト

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

ルームメイトとの相性もよく、寝室も別だったので特に問題はありませんでした。

## 現地情報

<p>1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。 (例: 現地の病院、学内の診療所)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>なし <input type="checkbox"/>あり (治療を受けた場所: _____ )</p>
<p>2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)</p> <p><input type="checkbox"/>なし <input checked="" type="checkbox"/>あり (問題の内容や相談した人等: TUPD, 現地の友人)</p>
<p>3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?</p> <p>TU safe という防犯情報が通知されるアプリを利用することができます。</p>
<p>4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)</p> <p>寮の wifi は快適でした。eduroam を用いて接続することができます。</p>
<p>5) 現地での資金調達はどうに行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)</p> <p>現地で Citizens NA という銀行口座を開設しました。また、Wise という送金アプリに日本の銀行から送金を行い、アプリ内で発行したデビットカードで日々の決済を行いました。</p>
<p>6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。</p> <p>箸、計量カップ、爪切り</p>
<p>7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。 (例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)</p>

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: 卒業に必要な単位を既に取得しているため)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他(            ) <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
History and Significance of Race in America		アメリカにおける人種の歴史と意義
科目設置学部・研究科	Asian American Studies	
履修期間	2025 Fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 150 分が 1 回	
担当教授	Dove, Nah D.	
授業内容	アメリカにおける人種の歴史とその社会的意義について学んだ。奴隷制、人種隔離、公民権運動、移民問題などを取り上げ、人種がアメリカ社会や文化に与えてきた影響を考察した。	
試験・課題等	授業では文献や映像資料をもとにしたディスカッションやリアクションペーパーが課された。期末にはレポートやエッセイ形式の課題があり、授業内容を踏まえた分析が求められた。	
感想を自由記入	アメリカ社会における人種問題を歴史的な視点から理解することができた。現代にもつながる課題について考える機会となり、多様性や社会正義についての理解を深めることができた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Survey of American Literature	アメリカ文学概論
科目設置学部・研究科	English
履修期間	2025 Fall
単位数	3
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Biesiadecki, Laura
授業内容	アメリカ文学の歴史的展開を概観し、植民地時代から現代までの主要な作家や作品を読みながら、アメリカ社会・文化との関わりを学んだ。
試験・課題等	授業で扱った文学作品に関するリーディング課題やディスカッションが中心で、学期末にはレポートや試験を通して理解度を評価した。
感想を自由記入	さまざまな時代やジャンルの作品を通してアメリカ文学の多様性を学ぶことができた。作品の背景にある歴史や文化への理解も深まり、有意義な授業だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Queer Lives	クィア・ライフズ
科目設置学部・研究科	Gender, Sexuality, and Women's Studies
履修期間	2025 Fall
単位数	3
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Windhauser, Brad
授業内容	LGBTQ+を中心としたクィア理論や文学・映画作品を通して、ジェンダーやセクシュアリティ、多様なアイデンティティについて学んだ。
試験・課題等	リーディング課題やディスカッションへの参加、レポート提出が中心で、期末課題では作品分析やテーマに関する考察を行った。
感想を自由記入	クィアの視点から社会や文化を捉える方法を学び、多様な価値観や生き方について理解を深めることができた。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Topics: Modern and Contemporary Japanese Culture: From Literature and Film to Manga and Anime	現代日本文化特講—文学・映画からマンガ・アニメまで
科目設置学部・研究科	Japanese
履修期間	2025 Fall
単位数	3
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Bingenheimer, Marcus
授業内容	近現代日本文化について、文学・映画・マンガ・アニメなどを題材に学んだ。作品分析を通して、日本社会や歴史、文化的背景について理解を深めた。
試験・課題等	授業内ディスカッションやリアクションペーパーに加え、作品分析を中心としたレポート課題が課された。期末には論述形式の課題があった。
感想を自由記入	日本文化を多角的な視点から見直すことができた。特に文学や映像作品を通じて、日本社会との関わりを考える良い機会となった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Survey of Science Fiction	SF 文学概論
科目設置学部・研究科	English
履修期間	2026 Spring
単位数	3
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Biesiadecki, Laura
授業内容	20 世紀から現代までのサイエンス・フィクション作品を読み、科学技術、戦争、ジェンダー、人種、記憶、アイデンティティなどのテーマがどのように描かれているかを考察した。
試験・課題等	授業ではディスカッションや読書課題に加え、小グループによるプレゼンテーションを実施した。プレゼンテーションでは複数の SF 作品と学術論文を用い、特定のテーマについて分析・発表を行った。期末試験では作品の内容やサイエンス・フィクションというジャンルの特徴について論述した。
感想を自由記入	古典から現代までの多様な SF 作品に触れることで、SF が単なる未来予測ではなく、現実社会の問題や人間のあり方を考える文学であることを学んだ。特に戦争、テクノロジー、ジェンダーをめぐる議論が印象に残った。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Queer Novels of the 20th Century	20世紀クィア小説
科目設置学部・研究科	Lesbian, Gay, Bisexual and Transgender Studies
履修期間	2026 Spring
単位数	3
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Windhauser, Brad
授業内容	20世紀のクィア小説を読み、性的マイノリティの表象やアイデンティティ、社会との関係について考察した。文学作品を通して LGBTQ+の歴史や文化的背景についても学んだ。
試験・課題等	小説の読解に基づくディスカッションやクイズ、短いレスポンスペーパーがあった。学期末には研究発表と最終ペーパーを提出した。
感想を自由記入	クィア文学を通して、セクシュアリティと社会の関係を多角的に考えることができた。作品分析だけでなく、歴史や文化的背景への理解も深まる興味深い授業だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to English	英語学入門
科目設置学部・研究科	English
履修期間	2026 Spring
単位数	3
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Kaufmann, Michael W.
授業内容	主に英語圏文学作品の読解方法や文学研究の基礎を学んだ。特に、Emily Dickinson の詩や戯曲作品を題材に、クローズ・リーディングやテーマ分析、リサーチ手法を実践的に学習した。
試験・課題等	定期試験よりも、テーマ分析、クローズ・リーディング、リサーチ進捗レポート、最終論文などのライティング課題が中心であった。
感想を自由記入	文学作品を深く分析する力だけでなく、英語によるアカデミック・ライティングやリサーチの基礎を身につけることができた。課題は多かったが、自分の解釈を論理的に発展させる良い訓練になった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Southeast Asia: Mainland	東南アジア入門(大陸部)
科目設置学部・研究科	Asian Studies
履修期間	2026 Spring
単位数	3
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Bingenheimer, Marcus
授業内容	東南アジア地域の歴史、文化、宗教、民族構成、植民地支配、国家形成、経済発展などについて学んだ。ベトナム、タイ、ミャンマーなど各国の事例を通して、地域の多様性と共通性を理解した。
試験・課題等	授業内容に関するリーディングやディスカッションに加え、プレゼンテーションおよび期末レポートが課された。特定の国や都市をテーマに調査・発表を行った。
感想を自由記入	東南アジアの歴史的背景や現代社会について幅広く学ぶことができた。日本や欧米とは異なる視点から地域を理解する機会となり、国際的な視野を広げることができた。

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

明治大学キャリアセンター

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。  
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)  
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。  
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。  
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	英語学習・TOEFL 対策
	4月～7月	学内選考・面接準備
	8月～9月	学内選考結果発表
	10月～12月	Temple University への出願準備
留学開始年	1月～3月	留学先大学から受入許可取得
	4月～7月	DS-160 作成、SEVIS 費支払い、予防接種、学生ビザ取得、住居探し。
	8月～9月	アメリカへ渡航
	10月～12月	秋学期授業受講
留学/帰国年	1月～3月	春学期授業受講
	4月～7月	春学期期末試験。留学終了手続き。帰国。成績証明書取得。
	8月～9月	帰国後の単位認定申請
	10月～12月	留学経験を大学院研究や進路検討に活用

## 留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私はアメリカ文学を研究しているため、アメリカの歴史や文化をより深く学びたいと考え、Temple University への留学を選びました。Temple University が位置するフィラデルフィアには、アメリカ独立期に関する歴史的建造物が数多く残されており、日常生活の中でアメリカの歴史を身近に感じることができます。また、ニューヨークやワシントン D.C.へのアクセスも良く、学術的・文化的な活動の機会に恵まれています。

留学を考えている学生へのアドバイスとして、まず予防接種や住居探しは早めに進めることをおすすめします。特に大学寮は一人部屋などの条件の良い物件から埋まっていくため、余裕を持って準備することが重要です。

また、Temple University には多様な学生コミュニティがありますが、大学外にも趣味を通じて交流できるコミュニティが数多く存在します。フィラデルフィアは「兄弟愛の街(City of Brotherly Love)」と呼ばれるように親しみやすい人が多く、地域独自の強いアイデンティティを持つ魅力的な都市でした。

保険については、大学指定の医療保険への加入が求められますが、同等以上の補償内容を持つ保険に加入することで免除申請(waiver)を行うことができます。大学指定の保険は非常に高額であるため、補償内容を十分に確認した上で、自分に合った保険を検討することをおすすめします。

一方で、安全面には十分注意が必要です。特に夜間の一人歩きは避け、友人に車で送ってもらうか、Uber などの配車サービスを利用することをおすすめします。

最後に、フィラデルフィア名物としてフィリーチーズステーキがあります。市内には多くの有名店がありますが、私のお気に入りには Jim's South Street です。留学中にぜひ一度訪れてみてください。